

2024年6月11日

三菱ガス化学株式会社

ポリカーボネートで ISCC PLUS 認証を取得

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:藤井 政志、以下、当社)は、当社鹿島工場で生産するポリカーボネートについて、持続可能な製品の国際的な認証制度の一つである ISCC PLUS 認証^(注1)を取得しましたことをご知らせいたします。本認証取得により、当社鹿島工場で生産するポリカーボネートについて、持続可能な原料をマスバランス方式^(注2)によって割り当てた ISCC PLUS 認証ポリカーボネートの取り扱いを国内外で開始いたします。

また、MGC のグループ会社である鹿島ポリマー株式会社(ペレット賦形品、機能性コンパウンド製品)、MGC フィルシート株式会社(高硬度高透明のシート製品、成形用フィルム製品)、販売会社である三菱エンジニアリングプラスチックス株式会社および三菱ガス化学トレーディング株式会社においても認証取得を済ませ、サプライチェーンを通じてマスバランス方式により、自動車、電気電子、光学、OA、半導体といった様々な分野にこれまで困難だったバイオマス PC 製品群を広く展開、提供することが可能になりました。

CO₂ 排出量の削減においては、ISCC PLUS 認証に基づいたマスバランス方式による製品のバイオ化の取り組みを始めとして、関係各社との連携によるリサイクル技術の導入や持続可能な原料の確保に向けた取り組み等を推進しています。

当社は、グループミッション「社会と分かち合える価値の創造」に基づき、ポリカーボネート事業の環境対応取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

(注1) ISCC(International Sustainability and Carbon Certification)が展開する ISCC PLUS 認証は、原材料が持続可能であることを、グローバルなサプライチェーン上で管理・担保する国際認証です。

(注2) 製造工程において、持続可能な特性を持った原料(例:バイオマス由来原料)と持続可能でない原料(例:石油由来原料)を混合して製品を製造する場合に、持続可能な原料の投入量に応じて、製品の一部に持続可能性を割り当てる手法です。

三菱ガス化学株式会社は ISCC の最新の規定に則り、ISCC PLUS 要求事項に準拠することを約束し、宣言します。

以上